

らくらく交通サービス(MaaS)推進事業

経路検索とデマンドシステム予約との連携を行い、住民の公共交通利用の利便性向上を図る。マイナンバーカードと交通系ICカードを連携させ、交通系ICカードで決済することで、路線バス、デマンド交通及びタクシーのいずれの交通手段においても、利用者の属性に応じ自動的に割引が受けられるサービスを提供する。

協議会の 構成員	【幹事】渋川市、群馬県、群馬県新モビリティサービス推進協議会		事業イメージ	
地域 課題	● デマンド交通の運行区域外への外出時の乗換検索が分かりにくい ● バス事業者ごとに異なる割引方法による利用者の利便性 ● 高齢者タクシー利用助成における申請及び利用に係る利便性 ● 交通網再編に向けた、市民の移動実態等のデータ不足		タッチ認証決済（属性認証） 路線バス デマンド交通 タクシー 経路検索予約 マイナンバーカード × 交通系ICカード連携 ID認証システム ①交通系ICカードID番号 ②居住地 ③生年月日 標準会員 タッチ会員 登録 登録支援	
事業 概要	サービス 開始時期	令和6年10月（予定）	評価指標	
	事業エリア	群馬県渋川市全域	● MaaS登録者数 ● サービス利用件数	
	MaaS システム	群馬県版MaaS「GunMaaS」を活用		
	交通 サービス	● リアルタイム経路検索サービスの提供 ● 経路検索連動デマンド予約サービスの提供 ● マイナンバーカードと交通系ICカードの連携によるタッチ認証の仕組み活用し、キャッシュレスの推進及び年齢に応じた段階的な割引率による割引サービスの提供 ● スマートフォンを保有しないタッチ会員向けのマイナンバーカードと交通系ICカードの連携登録支援サービスの提供		
事業 目的	交通以外 のサービス	● 高齢者の福祉の向上や生活支援等を目的とした助成制度を統合し、本サービスで提供	今後の方向性	
	● 目的地までのデマンド交通を含む経路検索の利便性向上 ● バス・タクシー等利用助成制度における申請及び利用に係る利便性の向上		● 実証を行っている自動運転バスの決済におけるMaaS活用可能性の検討	